

多文化共生のための政策提言事業

多文化共生推進 ワークショップ in 東京

外国にルーツをもつ 若者たちの 今・仕事・夢

総務省が「地域における多文化共生推進プラン」を発表してまもなく10年を迎えます。外国にルーツを持つ住民が全国で最も多い東京ではこの間、日本で学校教育を受けた多くの外国にルーツを持つ若者が育ち、社会人として歩み始めています。多様性あふれる若者と一緒に東京における今後の多文化共生についてともに考えてみませんか？

参加
無料

プログラム

- スペシャルトーク by 宮本エリアナ
- パネリストによる話題提供

グエンティ ホンハウ ベトナム難民2世
NHKエンタープライズ 国際展開センター

景山 宙 中国出身
東京工業大学大学院

ティチ イエイエン ミャンマー出身
写真家・新宿アートプロジェクト

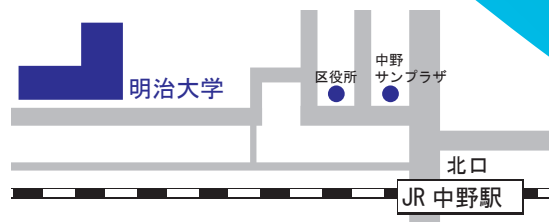
秋元 ヴィニシウス 光 ブラジル出身
高度人材プログラム実行委員長

- 分科会（パネリストを囲んで）
- 全体共有

日時 2015 年11 月14 日(土) 13:30~17:00

会場 明治大学中野キャンパス
低層棟5階ホール他
東京都中野区中野4-21-1

定員 400 名



宮本エリアナ

2015年 ミスユニバース日本代表
2015 ミスユニバース日本代表。長崎県佐世保市出身。アフリカ系アメリカ人の父と日本人の母を持つ。地元長崎の中学校を卒業後アメリカの高校に通う。帰国後はパティンターをしながらモデルとして活動。趣味はオートバイツーリング。

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION

申込 お名前、連絡先（メールアドレス）をご記入の上、多文化共生センター東京 事務局
tokyo@tabunka.jpへ11月6日までにメールにて お申込みください。

主催（特活）多文化共生マネージャー全国協議会、明治大学 山脇ゼミ、（特活）多文化共生センター東京
後援 総務省、東京都 協力 中野区、中野区国際交流協会、中野区観光協会、新宿アートプロジェクト

Designed by またねデザイン株式会社